

2018（平成30）事業年度

# 決算報告書

自：2018（平成30）年4月 1日

至：2019（平成31）年3月31日

国立大学法人愛媛大学

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,594	12,809	215	(注1)
施設整備費補助金	300	183	△ 118	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	381	471	89	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	39	39	0	
自己収入	25,500	27,069	1,569	
授業料、入学科及び検定料収入	5,141	5,166	25	(注4)
附属病院収入	19,799	21,079	1,280	(注5)
財産処分収入	65	65	0	
雑収入	494	758	264	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,199	3,925	726	(注7)
引当金取崩	67	71	4	
長期借入金収入	506	505	△ 1	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	248	248	(注8)
計	42,587	45,319	2,732	
支出				
業務費	36,541	37,831	1,290	(注9)
教育研究経費	17,049	16,707	△ 342	
診療経費	19,492	21,124	1,631	
施設整備費	846	727	△ 119	(注10)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	381	471	89	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,199	3,173	△ 26	(注12)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,589	1,578	△ 11	(注13)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	32	32	0	
計	42,587	43,811	1,224	
収入-支出	0	1,508	1,508	

注) 「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」のうち、前年度よりの繰越額からの使用額 488百万円

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当、年俸制導入促進費、機能強化経費及び補正予算が追加交付されたことにより、予算額に比して決算額が215百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、主として(城北)総合研究棟改修(工学系)の変更により、予算額に比して決算額が118百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が89百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学科及び検定料収入については、在学者の増加等により、予算額に比して決算額が25百万円多額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、高額医薬品の適用患者の増加や手術件数の増等により、予算額に比して決算額が1,280百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、主として保険料収入及び地方自治体からの交付金等により、予算額に比して決算額が264百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国の各組織、特殊法人及び民間からの受託研究等及び寄附金の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が726百万円多額となっております。
- (注8) 目的積立金取崩については、予算額に比して決算額が248百万円多額となっております。
- (注9) 業務費については、(注1)に示した理由、病院収入増収に伴う支出の増加及び目的積立金の取り崩し等により予算額に比して決算額が1,290百万円多額となっております。
- (注10) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が119百万円少額となっております。
- (注11) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が89百万円多額となっております。
- (注12) 複数年度計画における受託研究費等により、予算額に比して決算額が26百万円少額となっております。
- (注13) 長期借入金償還金については、予算段階では把握できていなかった借入利率の確定により、予算額に比して決算額が11百万円少額となっております。